



知の最前線から

若手が語る研究とキャリア

東北大学教養教育院コロキウム

今回は、最先端の研究に取り組んでいる**若手研究者**をお招きし、それぞれが取り組んでいる最先端の研究内容を紹介していただくと同時に、なぜ研究者をめざしたのか、どのようにその道を歩んできたのか、研究者として働くとはどういうことか、について語っていただきます。また、研究者をめざすには、どのような姿勢や力が求められるのかも話題にします。

研究者をめざすというのは、単に専門知識を深めることではなく、**世界のなかにまだ答えのない問い**を見つけ、自分の方法でその解決に挑戦する営みです。その道のりには、知的な興奮や創造の喜びとともに、困難や葛藤も伴います。本コロキウムでは、**研究のリアルな現場の話**を通して、そうした研究者の生き方に触れます。

研究者の多くは、**学生時代に感じた素朴な疑問や好奇心を出発点**に、試行錯誤しながらキャリアを積んできています。その経験を直接聞くことは、研究者をめざす人だけでなく、卒業までの研究テーマ設定やその後の進路に迷っている人にとっても、**自身の将来の選択についてのヒント**を得る貴重な機会となるでしょう。皆さんの参加をお待ちしています。

参加申込はこちら

会場参加



オンライン参加



10/24
正午〜切

DC メールアカウント
または東北大 ID でア
クセスしてください



田中 雅臣

(たなか まさおみ)

教授 (理学研究科
天文学専攻)

宇宙の歴史と元素の
起源



小松原 織香

(こまつばら おりか)

准教授 (文学研究科
倫理学専攻分野)

境界を越える
分野横断型共同研究の魅力



深澤 遊

(ふかさわ ゆう)

准教授 (農学研究科
森林生態学分野)

森のかしこいキノコ
の話

日時 2025

10.27月 16:20 ▶ 18:20

会場

マルチメディア教育研究棟2階

M206

ディスカッション

田中 雅臣 (天文学)

小松原 織香 (倫理学)

深澤 遊 (森林生態学)

総長特命教授 (教養教育院)

尾崎 彰宏 (西洋美術史)

河田 雅圭 (進化生物学)

静谷 啓樹 (理論計算機科学)

田中 仁 (環境水工学)

日笠 健一 (素粒子物理学)

森本 浩一 (言語思想)

参加者の皆さん

【問合せ】

東北大学
高度教養教育・学生支援機構 教養教育院
tel : 022-795-4723
E-mail : ilas@grp.tohoku.ac.jp

ショートレクチャーを次年度前期「学問論」の教材の一部として使用するため録画します。

Institute of Liberal Arts and Sciences, Tohoku University